交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

◇熱中症予防◇

- 疲れを感じる前に、早目の休憩で過労防止
- 夏バテ防止対策(十分な睡眠、ビタミン・ミネラルの多い食事で体調管理
- 熱中症予防のため、「水分」と適度な「塩分」補給

バックする時「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突が多い 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してからハンドル操作 すべての操作は必ず、確認してから行いましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」 ~2時間走行、I5分休憩~

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

苫小牧 信号のある交差点 横断歩道の近くを・・・歩いて渡る20代女性 軽乗用車にはねられる

「頭と鼻から出血 病院へ搬送」 ◇横断歩道のない場所・・・『渡って来るかもしれない』 『危険予測運転』◇ ◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2024/7/22(月)

22日午後4時ごろ、<mark>苫小牧市</mark>旭町3丁目の道道の<mark>信号のある交差点、横断歩道の近くを歩いて渡っていた</mark>20代の女性が軽乗用車にはねられ、女性は頭と鼻か出血し、病院へ搬送されました。意識はあるということです。現場は中央分離帯で隔てられた片側2車線。

夜9時半 札幌 横断中の男性 ワゴン車にはねられ意識不明の重体 男性は、横断歩道のない場所を渡っていた

◇横断歩道のない場所・・・「渡ってくるかもしれない」かもしれない運転で、事故防止◇ ◇夜間、早朝も道路を横断する歩行者がいます◇

- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/7/23(火)

22日午後9時半ごろ、札幌市豊平区豊平4条13丁目で、<mark>歩行者</mark>の男性が道路を<mark>横断</mark>していたところ右から走ってきた<mark>ワゴン車にはねられた</mark>ということです。男性は頭を強く打って病院に運ばれましたが<mark>意識不明の重体</mark>です。 警察によりますと現場は片側2車線の道路で男性は<mark>横断歩道のない場所を渡っていた</mark>ということです。警察はワゴン車を運転していた男性(54)から事故当時の状況を聴くともに詳しい原因を調べています。

乗用車が対向車線に<mark>はみ出し?</mark> 軽四貨物車と正面衝突 3人が病院に搬送

軽四貨物に同乗の男性死亡 軽四貨物運転の男性、足の複雑骨折

◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇ ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/7/22(月)

22日午前6時半頃、長野県の国道で車2台が正面衝突し、<mark>軽四貨物車運転</mark>の59歳男性と<mark>同乗</mark>の65歳男性、乗用車 運転の23歳男性の3人が病院に搬送されました。午前9時半前、65歳男性は脳挫傷、脳出血により死亡が確認されました。59歳男性は足の複雑骨折など重傷、23歳男性は軽傷の模様です。警察は乗用車がセンターラインを越え、反対車線に<mark>はみ出した</mark>とみて、詳しい状況を調べています。